

# 「大学教育・学生支援推進事業」【テーマB】学生支援推進プログラム

## （取組名称）「教育力を基盤とした全学的なキャリア形成支援体制の強化」

### 1 取組の概要

帝塚山大学は、「教育力が強い」「学生への教育・支援がきめ細かい」「地域と国際社会に開かれた」大学を標榜し、それを教育目標として、学長・副学長を中心としたマネジメント体制の下、各学部・学科の特色を生かした教育活動を展開している。本取組は、前記の教育目標を念頭に置き、学士力の構築に向けた本学の教育力の強化・向上が、結果として大学教育の成果のひとつである就職に結びつくよう、各教育部門、事務部門が連携し、教職員が一丸となって学生へのきめ細かい支援を強化して実施するものである。同時に就職業務を所管するキャリアセンターが中心となり、学生支援、教育支援等の総合的なキャリア形成支援を推進するとともに、積極的な企業開拓の実施や、学生・教職員・保護者への各種就職関係情報の提供を行うことで、厳しい就職環境の中にあっても高い成果を上げていくことを目指すものである。

### 2 取組の趣旨・目的・達成目標

#### ・取組の趣旨・目的

本取組は、本学の掲げる「教育力が強い」、「学生への教育・支援がきめ細かい」などの教育目標を念頭に置いた上で、各教育部門、事務部門が連携し、教職員が一丸となって学生へのきめ細かい支援を推進することにより、学士力の構築に向けた教育力を強化・向上させ、さらには大学教育の成果のひとつである就職に結びつけるものである。

#### ・達成目標

①キャリア形成支援科目を充実させることによる教育力の強化・向上、②学生相談や各種講座を充実させることによるキャリア形成支援体制の強化、③企業開拓による求人数の拡大を目標とし、その結果、就職率の向上につなげるものとする。

### 3 取組の具体的内容・実施体制

#### ・取組の具体的内容

①キャリア形成支援科目を充実させる。②各種能力養成講座の開催、就職活動を終えた学生相談アシスタントの活用等を含めた窓口対応の充実、ITを活用した情報提供の拡充を行う。③企業開拓を活発に行い、企業とのパイプを太くする。

#### ・取組の実施体制

教育部門として、学長直轄のキャリアセンター委員会を設置し、各学部から選出された委員による実施運営に関する議論の場を確保している。また、事務部門からも学生支援センター部長やキャリアセンター職員が委員として出席し、両部門が融合した全学的な実施体制をとっている。また企業開拓については、要員を新規に採用することにより、万全な体制をとることが可能になる。

